公益財団法人国際耳鼻咽喉科学振興会令和5年度(2023年度)事業報告

(項目)定款第4条に基づき下記の事業を行った。

1. 研究助成事業

1) 若手外国人留学生に対する助成: 曽田豊二 SPIO 研究助成金

耳鼻咽喉科学及び関連分野における優れた研究を行う外国人若手研究者を公募したところ、1 名の申請があったが、審査の結果、助成対象者はなしとなった。

2) 若手日本人研究者に対する助成: 曽田豊二 SPIO 奨学金

海外に留学をする日本人若手研究者を公募したところ4名の申請があり、審査の結果、以下の4名 中3名に各々奨学金100万円を交付した。(鹿子島 大貴氏は奨学金を辞退)

(1) 田中 秀憲 (大阪大学 耳鼻咽喉科·頭頸部外科学)

留学:米国·Vanderbilt University Medical Center

留学目的:Rosenthal 教授が主任研究者を務め実施されている頭頸部癌に対する蛍光ガイド下 手術の臨床研究およびその基礎研究に従事する。

留学期間:2023年7月1日~2026年3月31日

(2) 岡 愛子(国際医療福祉大学 医学部耳鼻咽喉科学)

留学:米国 Northwestern University Frinberg School of Medicine

留学目的:「慢性副鼻腔炎における自然リンパ球による炎症誘導機序の解明」のテーマで、慢性 副鼻腔炎の中でも難治性とされる好酸球性副鼻腔炎、鼻茸を伴う副鼻腔炎の好酸球性炎症、鼻 茸形成の原因を検索し、治療へつなげる研究を行うため。

留学期間:2023年4月1日~2025年3月31日

(3) 小松田 浩樹 (旭川医科大学 耳鼻咽喉科・頭頸部外科)

留学:米国·Dana-Farber Cancer Institute

留学目的:マウス頭頸部癌モデルおよびヒト末梢血由来 T 細胞を用いた頭頸部癌抗原特異的 T 細胞を活用する複合的免疫療法の開発

留学期間: 2024年3月25日~2026年3月31日

(4) 鹿子島 大貴(京都大学 耳鼻咽喉科·頭頸部外科)

留学:カナダ Sunnybrook Health Sciences Centre

留学目的: 内耳発生過程における転写因子 Ebf1 の機能を解析する研究に従事してきた。留学先研究室は蝸牛神経再生に関して多くの功績を残しており、ヒト組織を使用した新規研究を精力的に行っている。留学で蝸牛神経再生研究に関わる実験手法を身につけ内耳研究に携わる研究者と国際交流関係を築き、国際発信力の向上、内耳研究を前進させることを目的とする。

留学期間:2024年3月1日~2026年2月28日

なお、鹿子島 大貴氏 は、留学に必要な学位取得の時期が遅れる事に伴い、募集要件の 2024 年 3 月 31 日での渡航が不可能となった為、奨学金を辞退された。

3) 国際的に有意義な研究に対する助成「コストコ SPIO 研究助成金」

難聴及び補聴器関連の研究から選考を実施し、以下の3件の研究に対して、各々100万円の助成金を交付した。

(1) 聴覚障害者の遠隔診療

(札幌医科大学 耳鼻咽喉科・頭頸部外科学講座 高野 賢一 教授)

(2) 前庭リハビリテーション

(目白大学 保健医療学部言語聴覚学科 伏木 宏彰 教授)

(3) 20 歳以下の症例での軟骨伝導補聴器のフィッティング結果と公的支援 (奈良県立医科大学 耳鼻咽喉・頭頸部外科学 西村 忠己 教授)

4) SPIO Award の表彰

日耳鼻学会刊行の AURIS NASUS LARYNX (ANL) 50巻1~6号に掲載された論文を日耳鼻英文誌委員会が推薦しSPIO選考委員会および理事会において審査を行った結果、大阪大学麻酔集中治療医学教室の田中 愛子氏が選ばれた。賞状と賞金50万円を贈呈した。表彰式及び受賞講演は第125回日本耳鼻咽喉科頭頸部外科学会総会・学術講演会(令和6年5月17日 大阪)において行われた。Aiko Tanaka: Association between tracheostomy and survival in patients with coronavirus disease 2019 who require prolonged mechanical ventilation for more than 14 days: A multicenter cohort study. ANL Vol. 50, No. 2, 276-284, 2023

2. 医学教育事業助成

- 1)耳鼻咽喉科学及び関連分野に関する医学教育事業助成について、公募したところ3件の申請があり、 審査の結果、以下の3件に助成金を交付した。
 - (1) 日本耳科学会 ハンズオンセミナー 若手医師のための、および各施設における内視鏡ハンズオンセミナー 150万円
 - (2) 日本鼻科学会 ハンズオンセミナー

第62回日本鼻科学会における基礎ハンズオンセミナーならびに臨床ハンズオンセミナー 150万円

- (3) 日本耳鼻咽喉科頭頸部外科学会 国際学術関連 耳鼻咽喉科及び関連分野の国際学術交流支援事業 200万円
- 3. 国際学術会議等開催助成事業
 - 1) 国際学術会議等開催助成
 - ①第 68 回日本聴覚医学会総会·学術講演会(50 万円)

開催:2023 年 10 月 11 日 (水) ~10 月 13 日 (金) 千葉市 (鈴木光也 東邦大学佐倉病院)

- ②第82回日本めまい平衡医学学会総会・学術講演会(15万円)開催:2023年10月25日(水)~11月27日(金)新潟市(堀井新 新潟大学)
- ③第33回日本耳科学会総会・学術講演会(50万円)

開催:2023年11月1日(水)~11月4日(土)高崎市(池園哲郎 埼玉医科大学)

④第18回日本小児耳鼻咽喉科学会総会・学術講演会(50万円)

開催:2023年11月9日(木)~11月10日(金)別府市(守本倫子 国立成育医療センター)

⑤第41回日本頭蓋顎顔面外科学会学術集会(15万円)

開催:2023年11月9日(木)~11月10日(金)淡路市(垣淵正男 兵庫医科大学)

- ⑥42nd Congress of the International Society of Inflammation and Allergy of the Nose & 24th Congress of the International Rhinologic Society (30 万円) 開催:2024年4月4日(木)~4月6日(土)東京都(鴻 信義 東京慈恵会医科大学)
- ⑦第4回日本耳鼻咽喉科免疫アレルギー感染症学会総会および学術講演会(10万円) 開催:2024年4月11日(木)~4月13日(土)枚方市(岩井大 関西医科大学)
- ⑧第2回日台韓合同頭頸部外科学会(20万円)

開催:2024年9月19日(木)~9月20日(金)大阪市

(日本頭頸部外科学会 理事長 平野 滋、副理事長 猪原秀典)

国際学術会議等開催助成のための寄附金募集助成
国際学術会議等 年間34件(38学会)寄附金募集助成(別紙参照)令和5年

4. その他

- 1) ニュースレターを作成して助成事業等の報告を行った。(2024年4月)
- 2) SPIO クラブを開設し、活動の周知を行った。(第124回日耳鼻総会時 2023年5月 福岡)
- 3) 理事会6回、評議員会2回、選考委員会3回、開催した。